

日付	令和4年6月17日
担当所属	山梨県教育庁 高校教育課
担当者名	笠井 寛仁
連絡先	055-223-1766 (内線 8337)

第46回全国高等学校総合文化祭（東京大会）派遣激励会について

【経緯】

- 1 全国高等学校総合文化祭（略称：全国高総文祭）は、「文化のインターハイ」とも呼ばれ、全国の高校生の文化部の祭典として、昭和52年に千葉県を開催地として第1回大会が開催された。
- 2 本県では、平成2年(1990年)8月、第14回全国高総文祭を開催し、全国・海外から約1万5千名の高校生が集い、大会を成功させた。
- 3 本年度は、東京都で『江戸の街 光織りなす 文化の花』のテーマの下、7月31日から8月4日まで、東京都内で開催され、本県からは、22校約350名の生徒が19部門に出場する。総合開会式には甲府第一高校3年生：有井啓悟（ありい けいご）さんが本県代表として本県のPRをおこなう。

（出場部門：合唱、吹奏楽、器楽管弦楽、日本音楽、郷土芸能、マーチング・バトン、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、弁論、百人一首かるた、新聞、文芸、自然科学、ボランティア、茶道）

【内容】第46回全国高等学校総合文化祭（東京大会）派遣激励会

- 1 日時 令和4年6月30日（木）15時00分～16時00分
- 2 場所 山梨県立文学館 講堂
- 3 参加者 約150名（予定）
参加生徒、引率責任者
山梨県教育委員会教育長 高校教育課長
高体連会長 高文連会長 他役員
- 4 内容 高文連会長挨拶 古郡 文春（ふるごおり ふみはる）
激励の言葉 教育長 手島 俊樹（てしま としき）
派遣生徒・団体の紹介
生徒代表挨拶 放送部門出場 吉田高校3年 中野愛子（なかの あいこ）

○第46回全国高等学校総合文化祭（東京大会）

- 1 主催 文化庁、公益社団法人全国高等学校文化連盟 他
- 2 会期 令和4年7月31日（日）～8月4日（木）
- 3 会場 東京都内各会場
- 4 内容 総合開会式・パレード・舞台・展示・研究、作品発表など。
※審査、表彰のある部門あり。